

同窓会第68回定期総会開催の報告

去る3月23日（土）午前10時より松本市総合社会福祉センターにて第68回定期総会が開催されました。出席者（会員、来賓、賛助会員含）が約40名と少なく残念でした。

内田同窓会事務局長の司会で定期総会が始まり、昨年亡くなられた元母校職員の小岩井淳平さんと同窓生の村下益子さんに、黙とうを捧げました。

開会にあたって、学校長米持絹子先生の祝辞を古川芳春先生が代読されました。また、PTA会長の塚田聡子さん、中信聴覚障害者親の会長の濱野進さん、長野ろう学校同窓会事務局長の北澤光さん、長野県聴覚障害者協会副理事長の山岡高弘さんからもご臨席いただき、ご祝辞をいただくことができました。

そして、議事では山岡高弘さんに議長となっただき、内田事務局長と加納栄会計部長を中心に、平成24年度活動報告、会計決算報告及び平成25年度事業計画、会計予算などの審議を行い、それぞれ承認されました。

【提出議案】

- ・会費値上げに対しては出席者から多くの意見が出されました。これについては役員会で検討して来年度の定期総会で協議をお願いしたいと思います。
- ・「松本ろう学校を支える会」設立について、PTA、同窓会のそれぞれで賛同を得られました。5月に予定されている親の会総会でも賛同が得られたら、3団体と一緒に活動を開始させたいと思います。
- ・昭和3年の松本ろう学校創立以来今年で85年目です。「同窓会50周年記念樹」と「同窓会60周年記念誌」の標柱（木製）が破損、亡失しておりますので、同窓会より「石碑」に建て替えることについて、賛成多数の賛同がありました。そこで、今年度中（はと祭を開催する前）に、「記念樹の石碑」建て替え及び母校への寄贈を予定していますので、校長先生と同窓会相談役に相談しながら進めていきます。

出席者の皆さんのおかげで、無事に定期総会を終えことができました。ご協力ありがとうございました。



会長のあいさつ

長野県松本ろう学校長 葦澤正敏

新緑の候、同窓会の皆様にはお元気でお過ごしのこととお慶び申し上げます。

松本ろう学校を卒業された皆様、就職、進学おめでとうございます。また、松本ろう学校にご入学された皆様、ご入学おめでとうございます。

そして4月の人事異動でそれまで4人だった「ろう」の先生（寄宿舎指導員を含む）のうち1人の方が別の学校に転任され、少し寂しい気持ちです。しかし、新たに松本ろう学校の生徒だった方が母校の松本ろう学校の教師として来られ、とてもうれしく思います。皆さんがそれぞれの場所でご活躍されることをご期待しています。

さて同窓会は、去る3月23日（土）に第68回の定期総会を開催しました。平成24年度の活動が計画通り無事終了しました。平成25年度も変わらず活発な活動を行いたいと思います。皆様の積極的な参加をお願いいたします。

特別支援学校については、県教育委員会は運営の合理化（生徒数が多く教室が足りない学校と生徒数が減少し教室が余っている学校を一緒にする）を検討しています。県教育委員会は「ろう学校」の名前を残すと約束しましたが、約束が守られないかもしれません。常に県教育委員会の動きを注目し、私たちの意に反する決定がされそうな時には、すぐに会員の皆様の力を集結し反対運動を行いたいと思います。さらに今年5月以降には「学校を支える会（仮称）」が発足する予定です。PTA、親の会、同窓会の3団体の団結が更に高まることを期待しています。皆様のご協力をお願いいたします。

最後に同窓会会員の皆様の益々のご活躍とご健康を祈念し、挨拶とさせていただきます。



新教頭の挨拶

長野県松本ろう学校教頭 木下武

今年の4月から松本ろう学校に教頭として赴任いたしました木下武（きのした・たけし）です。同窓会の皆様、どうぞよろしくをお願いいたします。

松本ろう学校に来る前には、南信教育事務所で特別支援教育を担当しておりました。昨年度は「長野県特別支援教育推進計画」が示され、新たな特別支援教育の方向に舵を取り始めました。そのような中で、今年度は松本ろう学校の今後の在り様も考えていかなければならなくなりました。同窓会の皆様には何かとご相談申し上げたりお力をお借りしたりしなければならぬことが多くなるかと思っております。本校の明るい未来のためにも何卒ご協力をよろしくをお願いいたします。

県松本ろう学校にて、耳の聞こえない先生(ろう教員)

★平成 25 年度の松本ろう学校にはろう教員が 4 名おります。現在：小学部・黒澤美怜先生、中学部・上嶋 太先生、高等部・篠原雅哉先生、高等部・伊藤みずほ先生。

※長野ろう学校にはろう教員が 2 名（千嶋宏典先生、田中郁人先生）です。

「転勤（異動）挨拶」

前松本ろう学校寄宿舎指導員 田中郁人

今年 4 月に長野県長野ろう学校へ着任することになりました田中郁人です。4 年間勤務し続けた松本ろう学校とお別れしなければならないことに非常に惜しい気持ちであります。

私にとって松本ろう学校は初任地でありました。初任であるがゆえに、右も左もわからないし、長野校と松本校の違いに戸惑う毎日でしたが、同窓会の方々から温かく支えて頂いたことは決してわすれることはできません。

また、同窓会創立 70 周年式典や定期総会、様々な勉強会に参加させていただきました。それらが大成功したのも同窓会の皆さんの「母校」に対する思いや、「研鑽を重ねていこう」という思いが強いからだと思います。私は、「聾者」の先輩である皆さんから学ぶことが多くありました。特に、松本ろう学校初代校長の小岩井是非雄先生の逸話は大変いい勉強になりました。



今後何かとお世話になることがあると思いますが、どうぞよろしくお願いします。

私は、これからも小岩井是非雄先生の手話「元気！」「頑張れ！」を表現する握りこぶしの精神で頑張ってまいります。

4 年間、本当にありがとうございました。



「新任のあいさつ」

- ① 名 前：黒澤美怜（くろさわ・みれい）
- ② 出身地：長野県諏訪市
- ③ 趣 味：旅行、読書、ショッピング
- ④ ろう学校卒業：長野県松本ろう学校幼稚部と高等部のみ
- ⑤ 一 言：幼稚部と高等部の時にお世話になった松本ろう学校に教師として戻ることで、不思議な縁を感じています。母校であるろう学校で、子どもたちの成長のために精いっぱい頑張っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

同窓会:平成 25 年度事業計画

- ・ 母校入学式 平成 25 年 4 月 5 日 (金)
- ・ 東海分会定期総会 4 月 28 日 (日)
- ・ 会報『同窓会だより』第 63 号発行 5 月 19 日 (日)
- ・ 東京分会定期総会 6 月 23 日 予定
- ・ 長野ろう学校とのマレットゴルフ交流会 (東北信) 7 月 (予定)
- ・ 会報『同窓会だより』第 64 回発行 9 月末
- ・ 母校第 43 回はと祭 10 月 12 日 (土) 13 日 (日)
- ・ 各ろう学校との交流会
- ・ 卒業生に対する説明会 平成 26 年 2 月 (予定)
- ・ 母校卒業式 3 月 18 日 (火)
- ・ 同窓会第 69 回定期総会 (役員改選) 及び記念講演会 3 月末
- ・ 会報誌『白鳩の友』第 60 号発行 3 月末

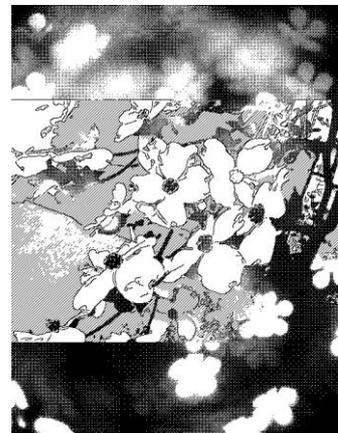
平成 25 年度:松本ろう学校だより

【在籍数】

- ・ 幼稚部 4 名
- ・ 小学部 8 名
- ・ 中学部 11 名
- ・ 高等部 8 名
- ・ 専攻科 7 名

【同窓会係職員】

- ・ 顧問 校長 米持 絹子
- ・ 世話役 前教頭 小林 智明 長野養護学校 (教頭) へ
- ・ 世話役 新校長 木下 武 南信教育事務所より
- ・ 相談役 小学部 黒澤 美鈴 (新任)
- ・ 相談役 中学部 上嶋 太 (再任・主任)
- ・ 相談役 高等部 伊藤みずほ (再任)
- ・ 相談役 専攻科 柳澤美津子 (新任)



= 桜井強氏の記念講演会 =

去る3月23日（土）午後1時半より松本市総合社会福祉センターにおいて松本ろう学校同窓会の企画で「桜井強氏の記念講演会」が行われた。

前日本聾史学会会長・愛知県在住の桜井氏を講師にお迎えして、演題『ド・レペ神父のよもやま話』を、ご講演いただいた。

パワーポイントを用い、貴重な写真を沢山見せていただき、素晴らしいお話だった。1999年第2回日本聾史学会 in 東京で、桜井氏と初めて出会い、その後日本聾史学会の役員活動を共にする。内田が『全国聾学校モニュメント（記念）巡り』の発表に感動し、それがきっかけで、日本や外国の聾史探訪・研究調査として活動されている。桜井氏は、フランス・国立パリ聾学校（世界で最初の聾学校）へ2度も出かけ、ド・レペ神父（1712～1789）の生涯と先生のモニュメント（生家、お墓、立像、胸像、メダルなどの記念）の研究調査をし、その報告を聞かせていただき、大変勉強になった。



お礼のことば

第4回日本聾史学会 in 松本ではお世話になりました。参加者の皆さんの顔を覚えていません。感謝しております。松本ろう同窓会定期総会及び記念講演会終了後、校舎跡記念碑4ヶ所を見て感動し、「全国ろう学校・校舎跡記念碑建立として、松本ろう学校は日本一？」だと思います。交流会を開いて頂いて、本当にありがとうございました。

（桜井 強）

フランスろう者 チェリー・ルショー氏の講演会

4月17日（水）、フランスろう者チェリー・ルショー氏一行が、松本に来られたので、午前中は県聴障協松本事務所、松本ろう学校（校舎跡記念碑、小岩井是非雄先生胸像）の見学、午後7時より松本市公民館において、松本ろう学校同窓会・松本市聴覚障害者協会の共催イベント「ろう教育の歴史を知る会」学習会が行われ、参加約50名が集まった。

フランスろう者・歴史研究家のチェリー・ルショー氏を講師にお迎えして、演題『写真でたどるド・レペ神父の軌跡』を、ご講演いただいた。講師の奥さんは日本手話通訳者と共に、スライドを用い、貴重な写真を沢山見せていただいた。講師は、フランス・国立パリ聾学校（世界で最初の聾学校）の歴史とド・レペ神父の生涯と先生について、研究調査をし、その資料作ったとのお話を聞かせていただき、大変勉強になった。



長野県聴覚障害者協会松本事務所



ろうあ校長・小岩井是非雄先生の胸像



フランスろう者の講演



市民タイムス 2013/4/19



参加者（松本ろう学校同窓生ほか）の記念写真

長野ろう学校同窓会・定期総会

去る4月27日（土）長野県長野ろう学校にて、午後12時～新校舎見学会、午後2時～第44回定期総会（役員改選）が行われた。



長野ろう学校・新校舎見学会では、ろう教員千嶋宏典先生の案内で校舎を回った。立派な建物であった。その後定期総会が行われ、同窓会長代理副会長の挨拶（副会長桜井一男氏）、昨年度活動報告他、来年度事業計画・会計予算案、同窓会館運営報告、開校111周年記念事業などを協議した結果、すべて承認された。役員改選も行われ、会長宮崎孝治氏、副会長跡部修治氏、事務局長北澤光氏、会計部長徳武守門氏が決定された。（内田記）

千葉聾学校同窓会創立60周年記念祝賀会

去る4月29日（月・みどりの日）千葉県千葉市・レストランほてい家にて「千葉聾学校同窓会創立60周年記念祝賀会」が行われ、会長代理として出席した。参加者は約220名（千葉聾同窓生、旧・現職員、関東地区聾同窓会ほか）であった。

第1部式典（同窓会長挨拶川城秀俊氏、表彰・感謝状贈呈ほか）第2部レセプション（鏡開き、関東地区聾同窓会紹介ほか）が行われ、大いに盛り上がった記念祝賀会であった。



右より筑波大学附属聾学校同窓会（新会長藤井理仁）、千葉聾同窓会（会長川城秀俊）

※内田は筑波大学附属聾学校卒業生であり、母校後輩の藤井理仁さんが新会長ご就任され、今後の活動が期待されている。副会長は、野呂一氏・那須英彰氏に決定した。（内田記）

同窓会東海分会：定期総会報告

去る4月28日（日）午後1時より、愛知県名古屋市・女性会館にて東海分会定期総会が開催され、出席者7名であった。昨年度活動報告・会計決算報告及び来年度事業計画・会計予算などを協議しました。企画が決まったら、お知らせします。



◎連絡先：会長新海和子（FAX052-652-3737）

◆東京分会定期総会のお知らせについて

- ・日 時：平成25年6月30日（日）予定
- ・場 所：東京都新宿区「元気館」
- ・内 容：活動報告及び事業計画ほか

◎連絡先：会長福与征夫（FAX03-3916-8432）

□同窓会「賛助会員」募集のお知らせについて

- ◆「賛助会員」は、旧・現職員、PTA、親の会、同窓会会員外（友人でも可）から募集
- ◆年会費500円 ◆「同窓会だより」と企画チラシなどを配布いたします。

◎「賛助会員」募集申込については、同窓会事務局長内田博幸までお問合せください。
（FAX0263-72-9328）

〇〇お願い〇〇

- ①平成25年度：会費納入のお願い
- ②郵便はがき「青い鳥」無料配布の寄付のお願い

※別紙のとおり、配布します。同窓生の皆さん、ご協力お願い申し上げます。

◇あ と が き◇



薫風の候、同窓生の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は、同窓会活動に対して、暖かいご支援を頂き、厚くお礼申し上げます。

今年度は、運動フェスティバルが廃止、本当に残念です。「母校はと祭」や「松本ろう学校を支える会」など、ご参加頂きますようご協力お願い申し上げます。

（同窓会事務局長 内田博幸）